



2p ... 年頭あいさつ
議長 渡邊 俊一

3p ... ワクチン接種に
全額公費助成

6p~... 一般質問

16p~... 委員会報告

とみ や だより 議会

No. 152

2011年(平成23年)
2月1日発行

子宮頸がん
肺炎球菌
ヒブ

ワクチン接種に 全額公費助成

感染症予防接種に1億3000万円

※ヒブ（H i b =ヘモフィルスインフルエンザ菌b型）



第3回臨時会は11月22日、職員の給与改定、西成田コミュニティセンター改修工事の契約などを審議しました。

第4回定例会は12月7日から10日までの4日間開会されました。

平成22年度一般会計補正予算と各種会計補正予算の審議を行いました。また、これまで母子家庭だけが対象だった生活資金の貸付を、父子家庭も対象とすることが提案され全員が賛成しました。

定例会では14人の議員が一般質問を行い、町政をただしました。

第4回定例会では、平成22年度富谷町一般会計予算に7904万8000円を追加する補正予算が提案されました。歳入の主なもの、所得の大きな落ち込みによる個人町民税の減額や県からの介護基盤緊急整備等補助金の追加、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金の追加などです。歳出では、人事院勧告による職員等の給与等の減額、成田中学校校舎増築工事の減額、国民健康保険特別会計への繰出金の増額、新学校給食センターの備品購入費の追加、新規事業の子宮頸がんワクチン予防接種業務の追加などです。その他、各種特別会計予算の補正、富谷町税条例の一部改正など、すべて、原案どおり可決されました。

一般会計予算補正の主な増減内訳

歳入

- 介護基盤緊急整備等補助金 4567万円増
- 個人町民税 1億1100万円減

歳出

- 子宮頸がん等ワクチン接種 1億2964万円増
- 人事院勧告による職員等の給与等 2197万円減

●子宮頸がん予防ワクチン接種

対象者…13歳～18歳

●ヒブワクチン・肺炎球菌ワクチン接種

対象者…0歳～4歳

●いずれのワクチンとも

実施時期…平成23年2月から

費用…個人負担なし（全額公費助成）

議会活性化

一般質問に「一問一答方式」を 試行導入



これまで一般質問は、3回まで質問できる「一括方式」だけでした。12月議会から試行的に「一問一答方式」を導入し、どちらの方法でも一般質問できるようにしました。これは議会活性化調査特別委員会で検討していたものです。一問一答方式で質問を行うことで、わかりやすさ、質問と答弁がかみあうなどの長所があげられています。

一問一答方式で質問するときは、最初に質問の意図、概要を述べます。最初の質問に対する答弁のあと、質問と答弁をくりかえし行います。

意見書採択

意見書とは、地方議会などが国に出す要望書です。

脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書

脳脊髄液減少症は、交通事故やスポーツ外傷が原因で、多種多様な症状が複合的に現れるという特徴をもっています。よって国においては、診断及び治療の確立を早期に実現するよう、以下の項目を強く求めます。

- 1 本年度中に診断基準を定めること。
 - 2 診断指針を策定し、ブラッドパッチ療法を治療法として確立、保険適用とすること。
 - 3 災害共済制度、労働者災害補償保険、自動車損害賠償責任保険の対象に加えること。
- (提出先) 衆議院・参議院議長ほか

TPP交渉参加阻止に関する意見書

政府は、米国、豪州など9カ国が行う環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉への参加をすすめています。TPPは完全な貿易自由化を目指した協定であり、生産現場では不安と動揺が生じています。

農業生産をこれ以上縮小させれば、食料の安全・安心の確保は困難となります。左記事項を早急を実施するよう強く要望する。

・日本の「食」と「農」、「地域経済」を守り、農業を犠牲にするTPP交渉には断固反対すること

(提出先) 衆議院・参議院議長ほか

中小企業の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書

中小業者は、地域経済の担い手として日本経済の発展に貢献してきました。その中小業者を支える家族従業者の働き分(自家労賃)は、税法上所得税法第56条「配偶者

とその親族が事業に従事したとき対価の支払いは必要経費に算入しない」(条文要旨)により、必要経費として認められていません。

国および政府に対し、憲法の精神を生かし、所得税法第56条を改正し、自家労賃を必要経費として認めることを強く求めます。

(提出先) 内閣総理大臣ほか

陳情書

仙台三本木線の早期拡幅改修を求める陳情書を採択

9月議会で産業建設常任委員会に付託された「主要地方道仙台三本木線の早期拡幅改修について、宮城県への要望を求める陳情書」を審査しました。

委員会を10月19日に開会しました。陳情者の今泉町内会長遠藤悟さんから、交通量が多く道路の道幅が狭いため、早急に拡幅改修を県に求めるべきとの要望を受け、当日現地調査も行いました。

委員会で協議した結果陳情を採択することに決定し、12月10日の本会議において全員賛成で採択しました。

議員配付

- 中小企業の拡充を図り、最低賃金の時間額1,000円の早期実現を求める国に対する意見書採択を求める陳情書…2011年宮城県春闘共闘会議から
- TPP交渉参加阻止に関する陳情書…あさひな農業協同組合から

こんなことが決まりました

● 定例会・臨時会 ダイジェスト ●

第3回臨時会

- 職員の給与に関する条例等の一部改正……………賛成 15 人、反対 3 人
- 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正……………**全員賛成**
- 富谷町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町一般会計補正予算（第 6 号）……………**全員賛成**
- 平成 22 年度西成田地区コミュニティ・センター改修工事請負契約の締結……………**全員賛成**
- 和解及び損害賠償額の決定……………**全員賛成**
- 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正……………**全員賛成**

第4回定例会

- 富谷町税条例の一部改正……………**全員賛成**
- 富谷町母子福祉対策資金貸付条例の一部改正……………**全員賛成**
- 富谷町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町一般会計補正予算（第 7 号）……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町老人保健特別会計補正予算（第 2 号）……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第 3 号）……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）……………**全員賛成**
- 平成 22 年度富谷町水道事業会計補正予算（第 3 号）……………**全員賛成**
- 富谷町道路線の認定……………**全員賛成**
- 主要地方道仙台三本木線の早期拡幅改修について、宮城県への要望を求める陳情書……………**全員賛成**
- 脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書……………**全員賛成**
- T P P 交渉参加阻止に関する意見書……………**全員賛成**
- 中小業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書……………**全員賛成**



次のページから一般質問

職員・特別職・議員の給与等引き下げ

【第3回臨時会】

Q 国の一般職の給与改定に準じて、給与等を改定するものですか。

A 職員は、各種手当を含む給与ベースで月額一人当たり平均 672 円の減額です。本年 4 月にさかのぼって調整します。期末勤勉手当は 0・2 月減じて年間 4・15 月から 3・95 月とするものです。

Q 何に準拠して実施しているのですか。

A 地方公務員法第 14 条と第 24 条を適用し、国の慣行に習うのが通例です。

Q 人事院勧告に従わない場合、ペナルティはありますか。

A ペナルティはないと思いますが、交付税の関係で影響あると思います。

Q 職員への対応はどうしていますか。

A 庁議において町長から部課長に話をしていま

Q 全く報告がありませんが、昨年職員・特別職・議員の給与・報酬の検討委員会を立ち上げる約束をした件はどうになりましたか。

A 検討委員会は 2 度開会して、引き上げる時期ではないという結果でした。

討論

景気底上げに逆効果

反対 永野 久子

今回は、中高年職員を狙い撃ちにした差別的な給料カットと、全職員のボーナスを平均 7 万 5 0 0 0 円を平均 7 万 5 0 0 0 円にカットするなどの内容となっています。町の支出は約 2 1 0 0 万円削減されますが、町は「財政の良き」を自認しており、給与削減の理由自体が成り立ちません。

また、本町のラスパイルス指数は町村平均を大きく下回っており、国家公務員と同等の削減は疑問です。公務員賃金の引き下げは、地域経済建て直しにマイナス影響を与え景気底上げにも逆効果だと考え、反対します。

※賛成討論はありませんでした。

ラスパイルス指数とは…国家公務員と地方公務員の給与を比較する指数

ただしたい

12月定例会の一般質問では、14人の議員が町の対応や考えをただしました。この紙面では、通告順に各議員の質問と答弁の概要をお知らせします。



▲十三夜魂のふるさとまつり



磯前 武
議員

まつりを全町に広げる

工夫をせよ

町長 大きな課題

次年度以降工夫する

若生町政は、何事にも積極果敢に取り組みを図り多くの町民に高い評価を受けています。

10月より主要課題調整会議、オータムレビューにおいて、町長と各課との話し合いがもたれたと聞いています。23年度への方向性を質問します。

①十三夜魂のふるさとまつりの実行委員会メンバーを、全町的な広がり

を進めるため、町内全行政区から出してはどうですか。②町民体育祭の開催時期の検討、競争種目に偏らない種目の見直しの検討を図ってはどうか質問します。

町長：①44町内会が取り組み、笹竹ランタン飾り

を進してきました。そこからの広がり大きな課題です。次年度以降工夫します。②農家の稲刈りもからみ、この時期が適切と思います。競技種目は行政区の皆さんと検討します。

福祉フォーラム講師に
川島隆太氏を

福祉部長 意見を参考に検討する

①福祉フォーラムの講演の講師が平成20年と22年同じ先生でしたが特別な理由がありますか。来年度の講師に脳健康法の第一人者、東北大学の川島隆太先生招致を今から検討してはどうですか。②歩効果ウォーキング大会ですが、参加者目標を人口の約1割、5000人に掲げ、コース設定の見直し、中距離5kmの新設

定を検討するべきと思います。質問します。

福祉部長：①もう1度と②の声を考慮しました。23年度の講師は、意見を参考に今後検討します。

町長：②町の事業は、目的と予算がからみます。安全対策も含め難問、課題です。次年度に向け中長期的に検討していかなければと思っています。

町政のここを

三ノ関・馬場沢の

水害対策を問う

町長 国交省に期成同盟会で

要望を行う

平成14年4月、台風6号の集中豪雨により、三ノ関馬場沢地区は溢れた水で、道路も家屋も水浸しになり大きな被害を受けました。

現在国内では、ゲリラ

的な集中豪雨が発生しており、本町でもいつ起こるか分からない状況になっています。①前回の被害の後、馬場沢地区の水害防止のため、どんな対策を講じたか②竹林川の堤防のカサ上げは行ったか③威徳寺の北側の土手が50mほど急に低くなっているがなぜか④本

木橋はぜい弱で増水に耐

えられるか⑤竹林川の築堤問題で国交省に要望を出しているか質問します。

町長：①所管が国交省なので、期成同盟会を通して何回か要望しています。

②国が威徳寺付近320m、本木橋付近67mほど築堤しています。③威徳寺北側の土手切れば土地の所有者38人が行方不明、海外移住のため買収困難で、未だに解決できず国交省も困っていると聞いています。④本木橋付近の築堤はしていますが、本木橋は農道橋であり高

さも含め

て検討中

です。⑤

国交省の

現地パト

ロール、

国への陳

情要望等

努力中で

す。



▲三ノ関馬場沢周辺

旧庁舎・給食センターの

再利用計画は

町長 民俗ギャラリーを含め

再利用検討中

旧庁舎の再利用についてその後の検討でどうなっていますか。民俗ギャラリーに100点以上の未公開資料があるといわれていますが、公開の計画と給食センターの再利用計画の検討を質問します。

町長：旧庁舎は古い部分

が耐震必要の診断であり、室内改修費を次年度に予算計上します。民俗ギャラリーの未公開資料は検討します。給食センターは限定的利用になります。



菅原 傳
議員



▲宮城県企業立地セミナーイン名古屋



山路 清一
議員

工業団地の進展状況を問う

町長 12月から遺跡確認調査始まる

町の発展に寄与する成
田北地区と高屋敷地区の

進行状況を問います。
①高屋敷の工業団地の問

い合わせはあ
りますか。②
成田北地区遺
跡確認調査は
町が行うのか、
また工程と費
用を問います。
③宮城県企業
立地セミナー
イン名古屋で
の営業活動と
成果を問いま
す。
町長…①3件
のみです。②
成田北地区遺

跡確認調査については、
県知事への要望書の提出、
また地元県会議員による
議会での質問も加わり、
県文化財保護課から発掘
調査の中で試掘にあたる、
確認調査の許可が出まし
た。調査業務は12月下旬
開始をめぐりに、1年をか
けて実施する予定です。
生涯学習課長…②ふるさ
と雇用再生特別基金を活
用し、町が取り組みます。
費用は3800万円ほど
かかります。
企画部長…③パネル展示
とパンフを配布し、百数
十社と名刺交換しました。
そこをつてに企業誘致を
かけていきます。

杜乃橋に交通安全施設を

設置せよ

町長 道路状況を

確認していきます

住民増加が著しく交通
量も多い杜乃橋の交通状
況を見て、住民の安全を
考え質問します。
日吉台中学校を下った
交差点、4号線を上った
交差点に安全施設の設置
が必要ではありませんか。
町長…交通安全施設につ
いては十分町内を巡視し、
検証しています。
交通安全施設設置は大
和警察署と公安委員会の
権限であり、必要な内容
について随時総合防災対
策監を通じて要請してい
ます。今後も道路状況を
確認していきます。
大和署の見解は、数年
来事故事例は無く、現状
では交通安全施設の必要
性は低いとの認識です。

安心して子育て出来る

環境整備は

町長 待機児童解消と

環境整備に努力する



相澤 武雄
議員

子育て世代の転入者が
多い富谷町において、今
後の町政課題は、子育て
支援策が最重要施策と思
い次の4点について町長
の考えを問います。
①保育所のニーズに迅速
に対応し待機児童の解消
に努めるとしています
現在の待機児童数は何人
か問います。②待機児童
対策を今後どのように講
じるか問います。③保育
に関わる環境整備と保育
資質向上促進の今後の具
体策を問います。④子育
て支援の中で幼児を一時
的に預けられる施設整備
の考えについて問います。

保育所0人に向け鋭意努力
します。②待機児童対策
ですが、平成22年4月若
樹の森保育園が定員90人
でスタートし、今回60人
を増員します。さらに果
樹園の森保育園も60人の
定員増の準備に入りました。
従前に比べ120人
増員となり、現在の50
0人から620人の定員
枠を確保している状況で
す。平成23年度の申込み



相澤 栄
議員

どう進める

公共建築物保全計画

町長 計画書に沿って進める

公共建築物の長寿命化

えますか。

町長：①建物は232、

や、ライフサイクルコストの縮減を基本に、利用者の安全で機能が確保され、良好な状態で維持・保全することを目的とした本町の取り組みを質問します。①本町の建築物の総数は何力所ですか。②一番古い建築物はどこ何ですか。③本町に営繕に関する資格所有者はそれぞれ何人いますか。④年度別の維持保存計画はありますか。⑤今後の計画についてどう考

えますか。

町長：①建物は232、グラウンドが14力所です。②西成田コミュニティセンターです。③1級建築士1人、2級建築士2人です。電気設備、管工事関係の職員はおりません。④施設の保全計画は各公共施設の部署でおこなっています。⑤事後保全で対応しています。必要経費はかけるといふことで財政の計画の必要はありません。

就学援助と

制服・教材リサイクルは

教育長 制度活用、

随時周知している

①就学援助を必要とする

説明、随時学校、民生委

方は何人いますか。②制度の周知、積極的活用をどう進めますか。③制服や教材等のリサイクルへの取り組みについてどう考えますか。④それらが個人的にリユースされていることは耳にしますか。

説明、随時学校、民生委員より制度の活用について周知しています。③④文化祭のバザーや保護者間でやりとりしているところ報告を受けています。⑤PTA活動や保護者による自主的取り組みでよいと考えます。

⑤モデル校を指定して再利用事業を進めることの見解を問います。

教育長：①

要保護13人、準要保護184人です。②入学説明会と年度末に資料配布



▲西成田コミュニティセンター



▲明石台若樹の森保育園

者数は632人であり、各所各園と連絡を取り調整中です。③保育環境整備は、町立4力所に空調整備を順次進め、認可外施設には補助基準に基づき対応し、22年の猛暑にも耐え得たところでは、保育資質向上については、職員意識向上に対する研修会等、さらに今後は認可外保育

園職員も含め町主催の研修会を予定しています。④幼児の一時預かり施設整備は、本年度西成田コミュニティセンターの改修事業の中で、子育て支援機能を有する間取りを設計して、充分に対応できる施設として23年度から利用できるように準備します。



細谷 禮二
議員

まちづくり審議会について問う

町長 現在は町長の諮問機関です

平成19年6月の定例議 会において、わたくしは 「学識者を地域づくりに 活かせ」と題して一般質



▲ 富谷町まちづくり審議会

問をしました。町長は、「積極的に町政に参画していただく仕組みづくりを検討していく」と答弁しています。

富谷町まちづくり審議会条例が平成20年4月1日に施行され、平成20年10月29日に委員に委嘱状が交付され、審議会の活動がはじまりました。町民に対してアンケート調査、分析、基本構想案検討、中間答申、教育長や子育て支援課長との懇談、視察研修等と、たび重なる会合をもち成果を上げているようです。

学識者から見た将来のまちづくりに素晴らしい意見を提案していただくことを期待して、次の質問をします。

まちづくり審議会の構成人員は何人か。まちづくり審議会の開会数と出席率、予算額を質問します。平成21年2月17日の

富谷町総合計画構想案に 対しての町長の考え、今後のまちづくり審議会の 継続について質問します。

町長：現在委嘱している 方は8人です。開催の回 数は14回で出席率は50% 以上です。5人以上出席 のときに開催され、欠席 の方には事前に審議内容 のコメントをいただき審 議を重ねていく方式を とっています。予算は平 成20年度約73万円、21年 度約124万円、22年度 約58万円計上しています。 審議会については今後も 継続して、5万人都市と みやに向けたさまざまな 意見をいただく審議機関 というように受けとめて います。現在は町長の諮 問機関ということ です。



永野 久子
議員

国保の大幅減税に財源あり

町長 議会のコンセンサスを 期待したい



現在、富谷町の国保税は 県内全市町村の中で2 番目に高く、大幅減税が 急がれます。

①減税財源の一つとして 「老年者控除廃止」など による住民税の増収分が ありますが、増収効果は

子どもと女性の命を守る施策を

町長 ヒブワクチン等を

全額公費負担

ヒトT細胞白血病ウィ

ルスは、母乳などを介し

て感染し、白血病、脊髄

症を引き起こす原因ウィ

ルスです。妊婦検診時、

抗体検査を全額助成で実

施する考えがあるか質問

します。乳幼児の命を守

るヒブワクチン・肺炎球

菌ワクチン接種費用の助

成の考えを問います。

子宮頸がんワクチン接

種費用の助成と検診など

具体的な内容を質問しま

す。

町長：ヒトT細胞白血病

ウィルス抗体検査、ヒブ

ワクチン・肺炎球菌ワク

チン接種費用助成は22年

度実施で準備中です。

子宮頸がんワクチン接

種費用の助成は対象者の

枠を広げ、中学1年生か

ら高校3年生までとし、

23年2月から実施できる

よう準備中です。女性特

有のがん検診推進事業は

継続して実施します。

アレルギー対応食の具体策は

学校教育課長 検討委員会を設置する

平成23年の夏休み後から新学校給食センターが稼働します。また、富含町食育推進計画が策定され

ました。食は命をつなぐもの、感謝の心も大切

です。新学校給食セン

ターに食育の拠点、発信

基地を置く考えはありま

すか。また、アレルギー

対応食の具体策について

問います。

そして食育の観点から、

親はいつさい手を出さず、

また、「お弁当の日」は、

一つの方法である

と認識しています。家

庭、学校、地域が食育の重

要性を認識するための推

進活動が必要です。

献立から買い出しまで子ども本人が行い、作る「お弁当の日」を設けてはどうですか。

町長：給食センターの食

育は、情報公開など、外

来の皆さんが内情を常に

みられることなど、念入

りに検討してきました。

学校教育課長：食物アレ

ルギー対応検討委員会を

設置し、給食提供の検討

をしていきます。

また、「お弁当の日」は、

一つの方法である

と認識しています。家

庭、学校、地域が食育の重

要性を認識するための推

進活動が必要です。

住宅リフォーム補助で活性化を

町長 商工会と連携図り検討する

毎年いくらかですか。②町

の一般会計には多額の貯

金がありますが、これを

国保減税のために国保

会計に繰り入れることは

法的に問題ですか。③一

般会計からの繰り入れで

減税することに住民も合

意すると思いますが。④

国保の「広域化」は、滞

納額の解消や収納率向上

などを理由に増税を迫る

ものとなっています。そ

れでも町長は広域化を歓迎

迎えるのですか。

税務課長：①計算上、年

間2億3000万円とな

ります。

町長：②誤りではないと

考えます。③議会のコン

センサスを町長にお伝え

いただく流れを期待した

位と思います。④どうい

う制度移行にしろ、国保

加入者へのこれ以上の負

担増につながらないよう

国・県への運動をしなけ

ればと思っています。

石巻市は個人住宅のリフォームに対し、工事費

の1割、20万円を限度に

補助を行っています。条

件は市内の事業者を利用

することで、畳替えから

二重サッシ、エコキュ

ト、風呂場の改造など何

でも対象となります。

予算4000万円です

億円超の仕事が生まれて

います。富谷町もぜひ実

施するよう求めます。

町長：今回の質問の趣旨

を受け、黒川商工会の富

谷事務所と十分に連携を

図りながら、検討してい

きたいと思っています。



伊豆田待子
議員



2010



取組と成果

～1年間の事業成果～

町長任期4年間を振り返りその成果を質問します。

①教育と福祉の充実②住環境都市基盤の整備充実と企業立地・産業振興・町のにぎわい③人口5万

人都市への取り組みや住民協働・行財政改革について問います。

町長：事業の成果と取り組みは22事業でした。さらに2期目にのぞみたいと思います。①学校図書

町長 成果22事業
二期目にのぞむ



高橋 敏夫
議員

館推進員配置、成田中学校の増築、新学校給食センターの着工、福祉では6歳未満児の医療費助成、新型インフルエンザ予防接種全額助成の実施②明石台東地区の市街化区域編入、高屋敷と成田北地区の開発が認められたこと、仙台北部道路富谷丁

CT開通、町の活性化では十三夜魂のふるさとまつり、総合防災対策監配置による交通安全防災対策の推進③町長訓示での職員意識改革ならびに町政への取り組みの共有、町内会館整備や広報とみやの充実を図り町政の情報開示推進しました。

学校でのいじめの実態を問う

教育長 解消改善に

スピード化で対応

①本町でのいじめの現状認識について質問します。②いじめに対するアンケート実態調査③講師担任起用の実態④教師の悩みやストレスなどの実態⑤就学援助制度の問題⑥通学問題の発生実態⑦家庭暗渠対策と駐車場活用での矛盾がないか問います。

教育長：①報告5件は適切な指導で解消済②実施し、全職員での情報共有協働で対応③23人中14人がクラス担任④対策の充実に邁進⑤問題発生特になし⑥特には問題発生なし⑦影響は少ないが特別事情のときに制限しています。

子育て支援センター設置を

町長 西成田コミュニティセンターで



佐藤 聖子
議員

町の総合計画に「子育て支援の拠点となる場の確立が求められている」とあります。

町長：西成田コミュニティセンターは改修工事に入りました。日常的に使える子育て支援機能をもつ施設として準備しているところです。

概要が固まり次第、議会に説明します。

福祉部長：体制など参考になります。

就学援助制度の拡充を

教育長 基準の引き上げ

考えていない

就学困難の児童生徒に就学援助が適切に適用される必要があります。富谷町の適用が県平均



▲ 役場庁舎



今村 寿
議員

①部制導入後、部課長クラスのモラルややる気は上がっていますか。

②職員が4人退職しています。特別職の前昆野副町長も含め一身上の都合となつていますが、本当の原因・要因はつかんできません。前副町長になぜ退職金が支払われていないのですか。

③名刺の渡し方が悪いとかで、日赤の女子職員に對し大声で4万5000人の町長を知らないのかと言ったのは事実ですか。

④暮らしの便利帳の1ページに町長の写真と挨拶が載っているのは、2月6日が近いからですか。

若生町長の4年間の政治姿勢を問う
町長 町の長期総合計画づくりが最大成果です

⑤町長4年間の最大の実績・成果は何ですか。

町長：①部制は19年に否決されましたが昨年9月に議決され、4月からスタートして、総合的に良かったと思つています。

②前昆野副町長の退職金は本人の辞退届けがあり支払っていません。

③そのような記憶はありませんが、相手がそのように受けとめたとすればおわびします。

④暮らしの便利帳は、5月からよきこととして取り組んだものです。

⑤長期総合計画を作ったことです。

成田・明石台地区への郵便局設置を
町長 総務省へ要望働きかけています

成田明石台地区の郵便局設置の進捗を問います。

町長：6000人の署名を添え働きかけています。

歩道の点字ブロックの管理を問う
建設部長 ガイドラインをもとに再検討

歩道点字ブロックの曲り角は丸みをつけたほうがよくはありませんか。

建設部長：ガイドラインをもとに再検討します。

富谷町では、経済的理由から、小中学校に通うお子さんの学用品費や私にお困りのご家庭について、その費用の一部を補助する制度を設けています。

富谷町 就業援助制度について

補助の内容 (金額は年額です。金額は要保額)	対象学年	要保額
文房具費	全年	小学1
学用品費	全年	小学1
油学用品費	小1・中1を除く全年	小学1
校外活動費 (富谷前)	全年	小学1
校外活動費 (富谷町)	全年	小学1
新入学用品費	全年	小学1

■補助を受けられる方

富谷町に住民登録されている方

■該当理由

①生活保護を受けている 該当理由を証明する書類(コピー可)

②生活保護各停止又は廃止された 不要です。

③市町村民院の非課税世帯である (同一住所地の家族全員) 不要です。

④児童扶養手当の受給を受けている 世帯全員の町民院非課税証明書 (世帯収入のある方は町民院非課税証明書でも可)

⑤国民年金保険料の免除世帯である (同一住所地の家族全員) 児童扶養手当証書(住所・氏名・金額の記載)または認定通知書(富谷子育て支援課より通知)

⑥世帯更正員付補助金の交付を受けている 世帯全員の国民年金保険料免除申請承認通知書(社会保険事務所より通知)

⑦その他(①～⑥いずれにも該当しないが就業にお困りの方) 貸付決定通知書または借付承認通知書(社会福祉協議会より通知)

より低いのは生活保護の1・0未満としている基準が厳しいからであり、基準引き上げが必要ではありませんか。

また、家族の人数と給与所得をわかりやすく金額で示す考えはありませんか。

生徒会費やPTAなどの支給項目拡大は自治体が独自にできるので上乗せを求め質問します。

教育長：就業援助を受けられる家庭の収入基準は、生活保護を含めて総合的に勘案した場合、本町の基準は低いことから、引き上げは考えていません。

金額での明示は事務処理の効率化等を含め慎重に検討します。

支給項目の拡大は考えていません。



浅野 幹雄
議員

市制に向け 文化施設建設を問う

町長 2期目の大きな課題としたい

わが富谷町は、人口も順調に増加し、11月30日現在4万7800人を超



▲ 第一学校給食センター

の前準備として大幅な組織の機構改革を行い、4月から部制を敷き新たなスタートをしました。

しかしながら市制施行を果たすためには幾つかの条件を満たさなければいけません。人口5万人これは平成27年の国勢調査時まで達成するでしょう。重要な条件の一つに文化施設の所有がありません。

わが町には文化施設、とりわけ文化センターや図書館がありません。次の国勢調査時までに文化施設建設に向けてビジョンを示す時期と考えます。他の市町村では、ショッピングセンターの1室を借り図書館としている例もあります。文化施設の建設に向けて次の4件について質問をします。

- ①文化センター、図書館建設はいつの時期ですか
- ②第一学校給食センター

を文化施設として利用する計画はありませんか。

③旧役場庁舎を町民ギャラリーにも含めた文化施設として再利用すると認識してよいですか。

④既存の建築物（西友やジャスコ等）を利用して図書館を開設してはどうですか。

町長：これからの5年間で大変重要な時期であるという認識は同様です。

①文化施設については方向性、必要性とも十分な認識をしております、重点施策に位置付けています。2期目の大きな課題にしたいと思います。

②第一学校給食センターは工場であり難しい面もありますが、精査検討します。

③旧庁舎については請願も出ており、十分尊重し、無駄のないよう進めます。

④西友やジャスコ等を含めて考えるとすれば別な検討が必要です。



安住 稔幸
議員

大清水付近の渋滞解消に 道路拡幅を

町長 状況と推移を見守り対応する

富谷町は毎年人口増が続き、商業施設等もふえてきており、経済活動や人と車の動きも、以前に比べ活発になってきています。

交通渋滞も常態化しているところも出てきており、また、宮城県沖地震も予想されています。そして、団地内での熊出沒ということもあり、町民の安心・安全のために、的確で速やかな対応が求められています。町の対応を問います。

- ①大清水のビックハウス前の交差点付近の渋滞解消に、道路拡幅が必要と

考え質問します。

②公共施設への防犯・監視カメラの設置と運用実態を問います。

③公共施設での緊急地震速報の活用を問います。

④メールでの防災・緊急情報の配信を問います。

⑤夜間のAED使用と交番やコンビニへのAED配置の要請を問います。

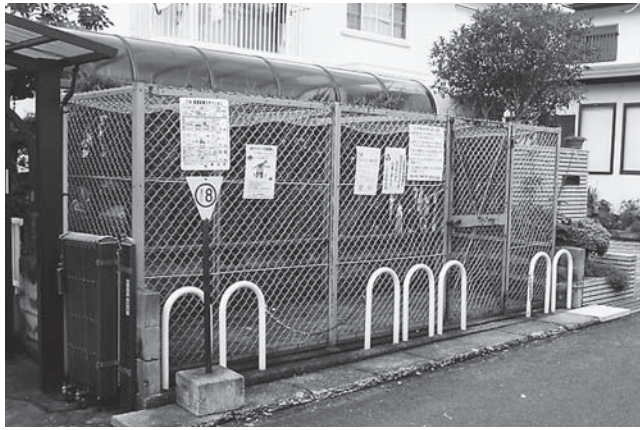
⑥町道穀田線の街路灯設置計画を問います。

町長：①大清水内に信号機が設置されるので、信号機稼働後の状況と推移を見守り対応します。

②各所にカメラを設置していただきますので、現状の運用



千葉 達
議員



▲ごみ集積所

住み良いまちづくりの一環として、環境美化事業は大事と考えます。

①ごみ集積所実態調査の目的と結果の方向性②本年度の住宅空き地除草件数と傾向
問題点③国交省と協議要請し、国道4号熊谷地区法面の草木の除去を求めます。

**町長 住環境向上に
改善方策を検討中**

**ごみ集積所実態調査
目的と方針は**

整備認識から方策を検討中です。③安全の立場からこの場所のみならず国・県に当たっていくという認識です。

町民生活課長：②除草指導対象681区画、自主管理124件、業者斡旋223件です。所有者から応答なし、連絡がとれない、見つからない場合が問題点です。

**町長 民生委員の日常活動
過重負担では
町民の理解を願う**

町長 社会奉仕の精神

12月1日、3年に1度の改選により民生委員児童委員が委嘱されました。①今回の新旧、男女別人数の内訳②欠員2人の原因背景③一人当り年間訪問日数約87回、活動日数116日は大変な負担と考えますが数値に対する所見④相談技法研修の成果と継続性⑤高齢者、障害者実態把握事業の内容と状況および民生委員活動の関係を質問します。

町長：①新任10人、継続43人で男性21人、女性32

民生委員の日常活動は、①一因があると感じます。②当町の地域性と活動内容のわかりづらさ。③365日、24時間態勢での社会奉仕の精神からであり、町民の十分なご理解を願います。

福祉部長：④全5回の研修で好評でした。今後継続します。⑤あたたかな地域コミュニティ、安心に暮らせる保健福祉策の柱とし、来年9月まで調査予定で、民生委員直接の関わりはありません。



▲大清水付近

等、早急に取りまとめ、お知らせします。⑤夜間も使える方策を検討しましたが、いまだに課題です。⑥現状に不備があれば対応し、現地を確認し、その対策を取ります。

総務部長：③来年度に学校を中心に、25カ所の公共施設に緊急地震速報機を配置する予定です。④緊急情報メールやエリアメール等、それぞれ一長一短がありますので研究します。⑤町ではAEDを31の公共施設に配備しています。ほかの機関への配置要請の予定はありません。

建設部長：⑥約100m間隔に40基の街路灯を設置しています。

よりよい町づくりのために

調査しました

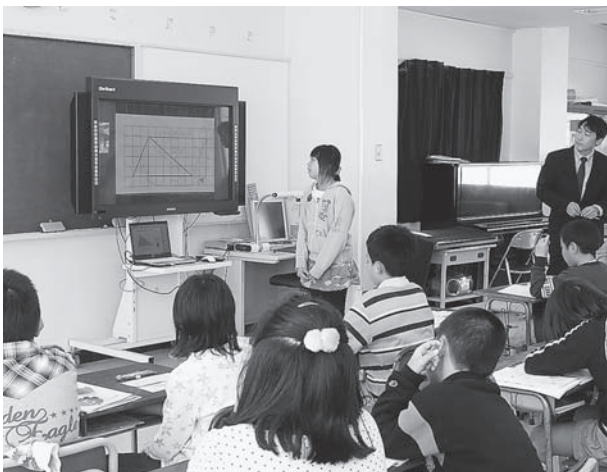
各委員会で
9月～12月までの
議会閉会中に調査を
しました。

電子黒板で わかりやすい授業に期待

調査先：富谷小学校

◎調査日 11月8日
富谷小学校での電子黒板の利用状況を調査しました。
電子黒板は平成21年に各小中学校に導入されました。電子黒板とはコンピュータの画面上の教材をディスプレイに映し出し、その画面上で直接操作して文字や絵の書きこみや移動、拡大・縮小、保存ができる装置です。教科書やノートを大きく表現したり、書きこんだ

りして活用することで、わかりやすい授業が期待されます。もちろん従来の黒板自体の重要性が変わるものではありません。富谷小学校では外国語活動、社会、国語の授業に多く活用されています。5年生の算数「三角形の面積の求め方」の授業を見ましたが、画面に写し出される図形により理解しやすいと思いました。学習効果をあげる活用の研修が必要と考えます。



新学校給食センターの 基本整備方針

◎調査日 10月15日

新学校給食センターの基本整備構想について調査しました。

現学校給食センターは保健所の立入検査で改善点を指摘され、さらに児童生徒の増加が見込まれ、新学校給食センターの必要性が出てきました。新学校給食センターは平場面積7500㎡、提供食数は小中学校合わせて7000食、小中学校別の2献立方式となります。

配置職員数は約50人になります。23年8月に完成し、8月下旬からの給食開始を予定しています。運営は運営委員会中心に進められ、食育や食材の地産消費も重視されます。またアレルギー対応の献立も検討委員会で行われます。厨房備品は8000万円の予定です。委員会としても今後の経過を注視していきます。

教育民生常任委員会

※教育、健康保険、介護保険、環境衛生等に関することについて調査や審査をします。



※経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等に関するについて調査や審査をします。

公園アスレチック遊具の整備状況は

調査先：大亀山森林公園
宮城県民の森



▲大亀山森林公園

◎調査日 10月19日
大亀山森林公園のフィールドアスレチック改修工事は、きめこまやかな事業として平成21年度からの繰越事業として実施されてきており、平成22年4月12日に契約し、6月30日に工事完了をしております。

今後の使用に支障は無い状況と判断しました。また昨年度除間伐もさられて、遊具部分の日当たり環境も良い状況に改善されました。特にロープ等の寿命延長も感じさせられました。
県民の森は幼児対象であり、コースも良く整備されています。大亀山もPRに今後力を入れ、安全対策を含め維持管理の徹底を願います。

※町の財政、町税、防災、まちづくり等に関するについて調査や審査をします。

「空気バス」から デマンドタクシーへ

調査先：山形県川西町



◎調査日 11月2日
川西町の予約・乗り合い型「デマンドタクシー」は、自宅から役場や病院、図書館、劇場などへ、1人一律500円の料金で運行しています。
事業主体は町ですが、民間のタクシー事業者に車両の予約・運行・料金徴収・納入などを委託し

実施しています。
デマンドタクシーは、乗客の少ない町民バスを「空気バス」と批判する住民の声や、戸口から戸口まで送迎する公共交通を希望する声をきっかけに始まりました。
利用は年間9258人、登録者は1660人で、

高齢者と女性の利用が多いということです。
今後は、商業施設への運行など利便性の向上が課題とされています。
町民バスからデマンドタクシーに変えたことにより町の経費は半減、財政面での効果も大きいといえそうです。

議会活性化調査特別委員会

※時代の変化に応え、議会運営の活性化を推進します。

企業立地住環境整備調査特別委員会

※企業進出にあわせ、関連企業や従業員が移住しやすい環境の整備を調査します。

議会基本条例の
素案まとまる

◎調査日

10月1日・11月5日
11月16日・12月9日

議会基本条例について素案の概要が次のとおりまとまりました。
前文。1条、目的。開かれた議会として町民の負託に応え富谷町の発展に寄与する。2条、議会の活動原則。町民の代表

機関として透明性を確保し、公正性と信頼性を重んじ積極的に町民本位の議会活動に努める。3条、議員の活動原則。議員間の自由かつ達な討議を推進する。4条、町民と議会の関係。議会の情報を積極的に公開し議会運営に関し説明責任を果たす。5条、町長と議会の関係。

議論を深め十分な審議を尽くす。6条、最高規範性。この条例は議会の最高規範であることを明記。7条、見直し手続き。検証の必要性、改正が必要の時は議会運営委員会で検討する。なお、条例の制定は、改選後の議会に申し送り審議します。



活動実績及び
提言報告書作成準備

◎調査日 11月5日

平成20年3月に、大手企業進出予定に対し、本町の①都市計画の見直し②道路交通網（道路鉄軌道）③住宅供給事情④企業誘致等々の研究調査のため、本委員会を設置しました。

これまで執行部に企業誘致の現状や、住環境整備に関する計画や方向性の説明を求めるとともに、企業誘致、住環境整備に関する先進地自治体の視察、県産業立地推進課長を招くなど、各委員が研

究・調査活動内容とともに、町に対する提言・意見を取りまとめ、議長に報告書を提出する段階に入りました。各委員また各会派からのレポートを集約し、報告書作成準備することに決定しました。

本委員会は、今日まで



議会広報調査特別委員会

※議会の活動について、「議会だより」の作成編集をします。

◎来庁日 10月7日
茨城県大子町議会広報委員
会

◎来庁日 11月10日
茨城県東海村議会広報編
集委員会

大子町議会だよりは長い歴史があります。一般質問は各議員が1ページを使い、紙面にゆとりがありました。

茨城県大子町・東海村が編集を視察に来庁



東海村議会だよりは、議会としての説明責任を果す一環として平成22年8月創刊され、年4回発行するとしています。

今回の視察来庁では、相互研修としました。お互い、どのようにすれば議会だよりを手にとりもらえるのか、わかりやすい文章の書き方、見出しのつけかた、割付の工夫、写真の配置のしかたなど、意見交換を活発に行いました。

今後一般質問が一周一答になったとき、わかりやすく伝えるにはどのような方法がよいのかなどの課題が出されました。

議会を傍聴 しませんか

次回の定例会は3月上旬の予定です。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 358-0622



議会の情報は
ホームページでも見られます。

富谷町公式ホームページ URL
<http://www.town.tomiya.miyagi.jp>

富谷町公式ホームページからリンクします



第10回

町民の声

富谷町ジュニア・リーダーサークル 「ありんこ」

ジュニア・リーダーサークル「ありんこ」は、地域の子ども会活動のお手伝いやその他のボランティア活動に取り組んでいる中学生・高校生のサークルです。

最近の活動では、とみや子どもまつりに参加しています。

メンバーは30人です。諸活動の他に、毎月例会会を開き、活動についての話し合いや研修をしています。

また、お互いに「ネット」「グリ」「アッカ」などのキャンプネームで呼び合い、活動しています。

メンバーに聞きました。
Q 「ありんこ」に入った理由は。
A 小6のときのイン・リーダー研修会が楽しかったので、私もやってみたくて入りました。

Q 活動して、良かったことは。
A 子どもたちが笑顔で接してくれたこと。「また来てください」と言われたこと。自分が学校の友だちとも楽しく話ができるようになったこと。

Q つらかったことは。
A 子どもたちが、心を開いてくれないとき。活動が、先生や友人、親に理解してもらえないとき。

Q 今後、やってみたいことは。
A 子どもと遊びたい。子どもと触れ合う機会をもっとつくりたい。いろいろな行事に参加して、多くのことを吸収したい。

ぜひ、子ども会のお手伝いをさせてください。待ってま〜す。
楽しく活動してくれる仲間も募集中で〜す。

《問合せ先》
生涯学習課 ☎ 358-5400

今号の表紙 たくさんの応募ありがとうございました。



上崎 悠矢くん(兄/左)・煌也くん(弟/右)
(平成19年11月16日生まれ) <成田>

顔も性格も名前の漢字も違う、二卵性の2人です。毎日一緒に泣いたり笑ったり、あつという間に3歳になりました。ベビーベッドに2人並んで寝ていたあの頃が、懐かしく思い出される今日この頃です。

次号表紙 ふたごちゃんの 写真募集

(平成23年5月1日発行予定)

(応募要項)

①題材：
「就学前の双子
(三つ子も可)」

②応募〆切：
平成23年4月4日(月)
(消印有効)

③作品は未発表のものであり、他に発表予定のないものに限ります。
④カラー写真(アナログ)

写真・デジタル写真どちらも可)加工は不可
サイズは紙焼プリント
2Lサイズ以上

⑤採用作品の版權・使用権は富谷町議会に属します。なお、作品の返却はしません。
※その他詳細についてはお問い合わせください。

編集後記

年明けは全国的に大荒れの天候でしたが、県内はおだやかに新年を迎えることができました。毎日が平穏であってほしいものです。

今年は町長選挙、県議会議員選挙、町議会議員選挙が行われます。くらしと政治のつながりを考えることになるでしょう。昨年10月、11月茨城県の大子町と東海村の議会広報委員会の視察を受け入れたことにより当町の議会だより編集を見直す絶好の機会になりました。さて12月議会は試行的に一般質問を一问一答でも行えるようになりました。一问一答でのやりとりを議会だよりでどのように掲載していくか課題です。今回は今までもお聞きですが、今後研究していかなければなりません。議会だよりについての感想やご意見をお待ちしています。

広報委員長 佐藤 聖子